



さてこの
『歎異抄』は
五つの部分で
構成されています

前半の一条〜十条までが
親鸞聖人のお言葉を
収録した部分
後半の十一條〜十八條までが
お念仏の教えをまちがって
とらえたさまざまな意見を
批判している部分

- ①前序
- ②一条〜十条
- ③十一條〜十八條
- ④後序
- ⑤付録
(承元の法難の顛末)

